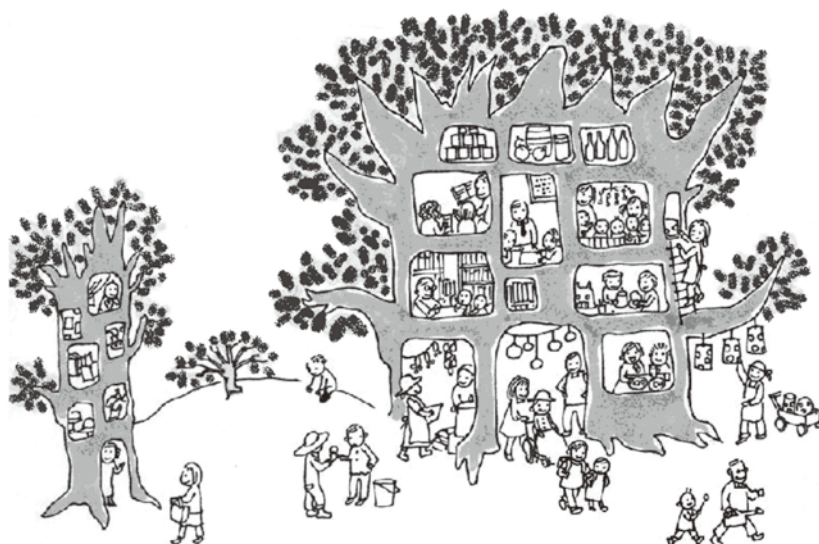


「第6次総合計画」「自治基本条例」の素案をまとめました。

平成23年4月スタートを目指し、「第6次総合計画」と「自治基本条例」の策定作業を、約150人の市民と市職員で構成するワーキンググループ「高浜市の未来を描く市民会議」（略称「市民会議」）が中心となって進めてきました。全体会議はこれまで10回開催し、10のテーマ別分科会では、合計80回を超える検討会議を重ねました。その結果、「こんな高浜市になったらいいな！」「こんな高浜市にしていきたい！」という想いのこもった素案がまとまりました。この素案の概要についてお知らせするとともに、皆さまからのご意見を募集します。

みなさんの
高浜市への想いを
お寄せください



「自治基本条例」ってなに？なぜ必要なの？

「自分たちのまちのことは、自分たちで考え、自分たちでつくっていく」という地方分権の趣旨を踏まえ、まちづくりに携わる「市民」「議会」「行政」の役割を明らかにし、高浜市の自治に関する仕組みや制度の基本を定めるルールです。

高浜市ではこれまで、市民が主役のまちづくりを進めていくために、様々な市独自の仕組み・制度をつくり運用してきましたが、それらをきちんと継続していくためには、議会の承認が必要な「条例」というルールにまとめることが重要と考え、策定作業に取り組んでいます。

☆P.4に素案概要を掲載しています

「総合計画」ってなに？

高浜市の運営にあたって最も上位に位置する計画で、今後向かうべき方向と取り組み内容を記した「高浜市の未来を描く設計図」です。第6次総合計画の期間は平成23年度（2011年）から平成33年度（2021年）です。約48,000人と予想される将来人口を見据えた都市像や地域展望などを示す「基本構想」と、各小学校区単位で検討された地域計画を反映しつつ、前・中・後期の三期に分けて、まちづくりの各分野における計画と数値目標を明確にする「基本計画」で構成されます。

また、市民とともに、PDCA※のサイクルを確実に行之、実効性のある計画としていきます。

☆P.5に素案概要を掲載しています

※PDCA…Plan(計画)Do(実行)Check(評価)Action(改善)

市民会議(全体会) これまでの足跡

開催日程	内容	開催日程	内 容
第1回 H21.12/2(水)	オリエンテーション(キックオフ式)	第6回 H22.4/26(火)	「まちづくりの合言葉」(将来都市像)を考えよう
第2回 H21.12/25(金)	中川幾郎先生(帝塚山大学大学院教授)をお迎えして	第7回 H22.5/31(月)	「まちづくりの合言葉」を考えよう part2
第3回 H22.2/10(水)	「高浜市の姿を知る」(将来人口、市の財政状況)	第8回 H22.6/30(水)	総合計画基本計画(市民素案)&自治基本条例(市民素案)の発表
第4回 H22.3/4(木)	ワークショップ「第6次総合計画で『これだけは実現したい!』を考えよう」	第9回 H22.7/29(木)	「自治基本条例」をもっと知ろう!
第5回 H22.4/7(水)	各分科会における検討状況の報告	第10回 H22.9/3(金)	中間公表に向けて基本計画(案)を仕上げよう!